

低合金鋼ラインパイプにおける応力腐食割れに関する研究：機構解明と耐応力腐食割れ性能向上

嶋村，純二

<https://hdl.handle.net/2324/6787559>

出版情報：九州大学，2022，博士（工学），課程博士
バージョン：
権利関係：やむを得ない事由により本文ファイル非公開（2）

氏 名	嶋村 純二			
論 文 名	低合金鋼ラインパイプにおける応力腐食割れに関する研究 ～機構解明と耐応力腐食割れ性能向上～			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	田中将己
	副 査	九州大学	教授	中野博昭
	副 査	九州大学	教授	尾崎由紀子
	副 査	九州大学	特任教授	東田賢二

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は硫化物応力腐食割れにおける素過程が腐食ピット発生から亀裂進展に至る過程でダイナミックに変化する事を示すことで、硫化物応力腐食割れの破壊メカニズムを明らかにするものであり、材料工学上寄与するところが大きい。よって本論文は博士（工学）の学位論文に値すると認める。